

青少年赤十字活動支援助成金交付要綱

日本赤十字社奈良県支部

(目的)

第1条 本要綱は、青少年赤十字加盟校（以下「加盟校」という。）が行う自主的かつ意欲的な活動を日本赤十字社奈良県支部（以下「支部」という。）が支援し、豊かな人間性や社会性を育む活動を広く普及することにより、青少年赤十字活動のさらなる充実を図ることを目的とする。

(活動主体)

第2条 活動は加盟校の児童・生徒および指導者が主体となつて行う。

(支援対象活動)

第3条 支援対象となる活動は、青少年赤十字の実践目標でもある「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」に係る活動とし、「気づき、考え、実行する」という態度目標により行われ、児童・生徒の自主性にに基づき新たに取り組む活動で次に掲げるものとする。

- (1) 防災教育、防災訓練
- (2) 地域の福祉施設との交流
- (3) 地域の方と校区の清掃活動、環境美化
- (4) 国際理解、国際交流
- (5) その他、第1条に定める目的を達成するために必要であると支部が認める活動

(対象期間)

第4条 助成金対象活動の実施期間は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(助成金の額)

第5条 支部は、第3条に記載の活動のうち、支援が必要と認められる活動に対して、1校につき3万円以内で助成金を交付する。

(活動申請)

第6条 活動申請について、以下のとおり定める。

- (1) 加盟校は、第3条の支援対象活動を行う前に、活動実施計画書（別紙様式1）を支部に提出し、助成金申請を行う。
- (2) 上記計画書の提出期限については、6月末日までとする。ただし、本事業の予算が上限額に達していない場合は追加募集を行うものとする。

(支援条件)

第7条 助成金を交付する支援について、次のとおり条件を定める。

- (1) 本要綱の規定に従うこと。
- (2) 助成金の交付を受けた加盟校が、助成金を他の用途へ使用した場合は、助成金の交付決定の全部または一部を取り消すことがある。
- (3) 活動時には青少年赤十字活動であることを表示する。
- (4) 同活動内容に対する助成支援は、次のとおり取り扱うものとする。ただし、第6条1項2号につき、追加募集を行った場合はこの限りではない。
 - ア 助成支援の期間は、3年を目処とする。
 - イ 3か年目の助成支援を受けた年度の終了後、6年を経過している場合は、改めて同様の活動内容で申請することができる。
 - ウ 本号における「同活動内容」とは、活動計画書の記載内容が一部異なる場合であっても、活動の趣旨及び主要な取組内容が実質的に同一と認められるものをいう。

(支援決定)

第8条 支部は、活動実施計画書をもとに審査し支援対象事業と認定した場合は、支援決定通知書（別紙様式2）により、申請のあった加盟校へ通知する。

(活動報告書の提出)

第9条 助成金の交付を受けた加盟校は、活動終了後、活動報告書（別紙様式3）を原則として1か月以内に支部へ提出するものとする。ただし、事業年度を超えてはならない。

- 2 前項の場合において、助成金に残額が生じたときは、速やかに支部に返金するものとする。

(活動報告)

第10条 活動報告については、以下のとおりとする。

- (1) 助成金の交付を受けた加盟校は、実施した活動について校内掲示板や学校だより、またはホームページ等に掲載するなどの広報を行う。また、掲載記事を活動報告書と併せて支部へ提出すること。
- (2) 支部は、活動報告書をもとに、ホームページ等で紹介し、青少年活動の普及に活用する。
- (3) 助成金の交付を受けた加盟校は、支部から依頼があった場合、支部で実施する行事（リーダーシップトレーニングセンター、児童・生徒交流会等）において、実施した活動を発表するなどの協力を行う。

附 則

この要綱は平成26年7月1日から施行する。

この要綱は平成31年3月11日に一部改正、同年4月1日から施行する。

この要綱は令和3年3月11日に一部改正、同年4月1日から施行する。

この要綱は令和8年3月31日に一部改正、同年4月1日から施行する。

(別紙様式1)
文 書 番 号
年 月 日

日本赤十字社奈良県支部長 あて

学校名

学校長名

㊞

年度青少年赤十字加盟校活動実施計画書

- 1 活動主体： 全校・(学年・ 学級)・(クラブ)
 その他 ()
- 2 担当指導者名：
 代表児童・生徒名：
- 3 活動計画の概要
 (1) 健康・安全 ・ 奉仕 ・ 国際理解・親善 ・ その他 ()
 ※上記のうち、活動計画に該当するものに印をつけてください。
 (2) 活動名称：
 (3) 実施時期：
 (4) 参加人員：
 (5) 概算活動費 総額 _____ 円

<内訳>

※弁当・飲物など飲食代は含めないで下さい。(対象外)

※消耗品代・備品代・交通費・通信費・その他など区分の上、明記して下さい。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

4 活動計画の内容

- (1) 活動のねらい
- (2) 具体的な活動内容
- (3) その他（支部からの講師派遣等について）

5 助成金振込口座

- (1) 銀行名
- (2) 本（支）店名
- (3) 預金種目
- (4) 口座番号
- (5) めいぎ 名義

(別紙様式2)

奈支事第 号
年 月 日

学校長 様

日本赤十字社奈良県支部事務局長

年度青少年赤十字活動支援決定通知書

標記について、提出いただきました 年度青少年赤十字加盟校活動実施計画書を審査した結果、支援対象活動とすることを決定いたしましたのでお知らせいたします。

つきましては、支援対象活動にかかる助成金を貴校指定の下記口座に送金いたします。

なお、助成金については、上記の計画書のとおりご活用いただき、活動終了後は、別紙様式3により活動報告書を速やかにご提出いただきますようお願いいたします。

記

- 1 助成金額 円
- 2 送金予定日 年 月 日
- 3 送金先口座

(別紙様式3)
文 書 番 号
年 月 日

日本赤十字社奈良県支部長 あて

学校名

学校長名

㊞

年度青少年赤十字加盟校活動報告書

- 1 活動主体： 全校・(学年・ 学級)・(クラブ)
その他 ()
- 2 担当指導者名：
代表児童・生徒名：
- 3 活動実施内容：
- (1) 健康・安全、 奉仕、 国際理解・親善、 その他 ()
- (2) 活動名称：
- (3) 実施時期：
- (4) 参加人員：
- (5) 助成金額 _____ 円
- 4 支出費用 合計 _____ 円 ※支出を証明する領収書を添付ください

<内訳>

・
・
・
・
・

5 返金額： _____ 円

返金日： _____ 年 月 日

6 活動報告（写真を数枚提出ください。）

（1）実施した具体的な活動内容

（2）活動の成果と反省点

※活動内容・活動中の写真を日本赤十字社奈良県支部のホームページや広報誌等に掲載することについては、予めご了承ください。

また、学校だよりやホームページへの掲載記事を添付してください。